「やさしい日本語」を使った、

にほんじん がいこくじん こうりゅう い べ ん と 日本人と 外国人の 交流イベントを

一緒に 考えませんか?

(「『ともに暮らす』まちづくり実践活動」企画会議)



○日と時間

第1回 6月25日(土曜日)

だい かい がつ にち どょうび 第2回 7月9日(土曜日)

3回とも 午後1時~午後4時

○場所

ベッポレ<mark>ちゅうおうこうみんかん</mark> 別府市中央公民館

◇外国人との 交流や、「やさしい日本語」に 興味が ある 日本人

◇日本人と 日本語で 交流を したい <u>外国人</u>

※今年 初めて 参加する 人も 大丈夫です!

世んせい

りつめいかん ぁ じ ぁ たいへいようだいがく ◇立命館アジア太平洋大学(APU) 本田 明子 先生 た ぶ ん かきょうせいま ね ー じ ゃ ー ◇多文化共生マネージャー 森川 寿子 先生

ぜんぶ かい かい き

○全部で 3回 あります。(3回とも 来てくれると うれしいです。)

○初めて 参加する 人や「やさしい日本語」を あまり 知らない 人は、

「まなびの広場おおいた」(http://www.manabi.oita-ed.jp/ichioshi) 🕝

で「やさしい日本語」の 動画を 見てから 参加してください。

かい さんか ひと にほんご さぽーたーしょう ○3回とも 参加した人 には、「『やさしい日本語』サポーター 証 」を あげます。



○ 参加したい人は、下の 「名前」「住んでいる ところ」「電話番号」「メールアドレス」を 書いてください。

A. 場所	^{べっぷし} 別府市
B. 名前	(ふりがな)
C. 住んでいるところ	₸
D. 電話番号	
E. メールアドレス	

ı 🛪 – 👼 gakkou@ms1.oita-library.jp

※ms の後ろは数字の「1」です

②電 話 097-546-9975

※月曜日から 金曜日の 午前9時から 午後5時までの 間に 電話して くたざい

- 3 FAX 097-546-9985
- ① 「ダール」で ��し込む Čは A~Eを 知らせて ください。
- ② 「電話」で 申し込む 人は A~Eを 言って ください。
- ③ 「FAX」で 申し込む 人は 書いたものを そのまま 送って ください。

<最初に よく 読んで ください>

- しんがた こ 3 な かんせん ひろ ないよう へんこう ○新型コロナの 感染が 広がると、内容が 変更に なるかも しれません。 とき でんわ し ての時は 電話で 知らせます。
- ○熱が ある 人は 参加できません。
- ○写賞や ビデオを 撮影します。 テレビや 新聞に 使う ことが あります。
- ○首動車や 首転車は、公民館に 停めてください。
- ①「茗前」「住んでいるところ」「電話審号」「ダールタドルオ」は、①新塑う直子に 懲染した 父が 出た とき ②「やさしい旨味語」の イベンドを 知らせるとき 以外では 従いません。 終わったら 消します。

問合せ 大分県立図書館 学校・地域支援課 地域学習支援担当(黒木) 〒870-0008 大分市王子西町14番1号 Tm: 097-546-9975 FAX: 097-546-9985 「まなびの広場おおいた」ホームページ http://manabi.oita-ed.jp